

教科	科目	単位数
外国語	英語コミュニケーションI	3
【指導目標】 英語学習の特質を踏まえ、聞くこと、読むこと、話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くことの五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を一体的に育成するとともに、その過程を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を育成する。		
【知識・技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。		
【思考力・判断力・表現力】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。		
スクーリング	8時間(前期4時間,後期4時間)	5時間以上要出席(メディアによる減免7時間)
レポート	年間9枚(前期5枚,後期4枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%,レポート20%で評価する	
教科書	Vivid English Communication I(第一学習社)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオNo	レポート番号	スクーリング
1	Lesson 1 #Share Your World 現在・過去/未来/助動詞 ・日本語と英語の語順の違い  *メディア視聴, 視聴確認テスト	7~18		第1回 5/15	①5/22 ②5/29 ③8/7 ④8/7  前期試験
2	Lesson 2 I Was Drinking Chocolate! 進行形/不定詞/動名詞 ・英語の音の特徴①  *メディア視聴, 視聴確認テスト	21~32		第2回 5/29	
3	Lesson 3 Inspiration on the Ice S+V+O(=that-節)/現在完了形/ 受け身 ・英語の音の特徴②  *メディア視聴, 視聴確認テスト	35~46		第3回 6/12	
4	Lesson 4 Esports' Time Has Arrived 比較(比較級・最上級)/比較(原級)/ S+V+O+to-不定詞 ・指示語が指す内容  *メディア視聴, 視聴確認テスト	49~60		第4回 6/26	

5	Lesson 5 Mansai, Kyogen Performer 現在分詞／過去分詞／It is ... (for A) to ~ ・言語の働き(説明・描写, 提案)  *メディア視聴, 視聴確認テスト	63~74		第5回 7/24	
6	Lesson 6 In this Corner of the World 現在完了進行形／関係代名詞(主格)／関係代 名詞(目的格)／S+V+O(=疑問詞節) ・言語の働き(相づち, 聞き直し)  *メディア視聴, 視聴確認テスト	77~92		第6回 10/2	㊦10/23 ㊧10/30 ㊨1/22 ㊩1/22 後期試験
7	Lesson 7 Should Stores Stay Open for 24 Hours? S+V+O+O(=that-節)／助動詞+受け身 ／関係代名詞what／過去完了形 ・言語の働き(質問, 共感, 驚き)  *メディア視聴, 視聴確認テスト	95~108		第7回 10/30	
8	Lesson 8 Our Future with Artificial Intelligence some / others／分詞構文／関係副詞 (where, when)／関係副詞(why, how) ・ディスコースマーカー  *メディア視聴, 視聴確認テスト	111~124		第8回 11/13	
9	Lesson 9 Stop Microplastic Pollution! S+V+O+C(=原形不定詞)／S+V+O+C (=現在分詞)／条件を表すif-節／仮定法過去 ・パラグラフの構成  *メディア視聴, 視聴確認テスト	127~140		第9回 12/11	

教科	科目	単位数
外国語	英語コミュニケーションⅡ	4
【指導目標】 英語学習の特質を踏まえ、聞くこと、読むこと、話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くことの五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を一体的に育成するとともに、その過程を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を育成する。		
【知識・技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。		
【思考力・判断力・表現力】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。		
スクーリング	8時間(前期4時間,後期4時間)	7時間以上要出席(メディアによる減免9時間)
レポート	年間12枚(前期6枚,後期6枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%,レポート20%で評価する	
教科書	Vivid English Communication II(第一学習社)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	Lesson 1 Japanese Athletes and English 進行形/受け身/S+V+C(=現在分詞・過去分詞) ・英語の音の特徴  *メディア視聴, 視聴確認テスト	5~16	1~3	第1回 5/15	①5/22 ②5/22 ③8/6 ④8/6  前期試験
2	Lesson 2 Our Beloved Yellow Fruit seem to ~/It is ... (for A) to ~ /強調 ・主題文と支持文の関係  *メディア視聴, 視聴確認テスト	19~30	4~6	第2回 5/29	
3	Lesson 3 Preparing for Potential Risks It is+形容詞+that-節/完了形/完了形(受け身) ・指示表現や言い換え表現  *メディア視聴, 視聴確認テスト	33~44	7~9	第3回 6/12	
4	Lesson 4 To Make a More Open Society S+V+O+O(=名詞節)/関係代名詞(制限用法)/関係代名詞(非制限用法) ・文と文のつながりを示す語句①  *メディア視聴, 視聴確認テスト	47~58	10~12	第4回 6/26	

5	Lesson 5 True Love between a Cat and a Dog 群動詞(受け身)／進行形(受け身)／関係副詞 (制限用法)／関係副詞(非制限用法) ・未知語の意味の推測  *メディア視聴, 視聴確認テスト	61~74	13~16	第5回 7/10	
6	Optional Lesson 1 The Joker 既習事項  *メディア視聴, 視聴確認テスト	77~87	17~21	第6回 7/24	
7	Lesson 6 A Society with Drones 「時」や「理由」などを表す副詞節／分詞構文(現在分詞)／「推量」を表す助動詞／助動詞+ have+過去分詞 ・文章全体の展開①  *メディア視聴, 視聴確認テスト	89~102	22~25	第7回 10/2	
8	Lesson 7 "Cloning Cultural Properties 「時」や「理由」などを表す副詞節／分詞構文(過去分詞)／関係代名詞 … 前置詞／前置詞+関係代名詞 ・句読法  *メディア視聴, 視聴確認テスト	105~118	26~29	第8回 10/16	
9	Lesson 8 Peace Messages from Hiroshima 倒置／S+V+O+C(=原形不定詞・現在分詞) ／S+V+O+C(=過去分詞)／同格のthat ・やり取りを工夫して続ける方法  *メディア視聴, 視聴確認テスト	121~134	30~33	第9回 10/30	⑤10/23 ⑥10/23 ⑦1/18 ⑧1/18
10	Lesson 9 Invigorating Our Local Community 省略／完了不定詞／All you have to do is (to) ~／仮定法 ・文と文のつながりを示す語句②  *メディア視聴, 視聴確認テスト	137~150	34~37	第10回 11/13	後期試験
11	Lesson 10 The Underside of Wildlife Tourism 倒置／分詞構文(完了形)／as if+仮定法／複 合関係詞 ・文章全体の展開②  *メディア視聴, 視聴確認テスト	153~166	38~41	第11回 11/27	
12	Optional Lesson 2 Information Please 既習事項  *メディア視聴, 視聴確認テスト	169~179	42~48	第12回 12/11	

教科	科目	単位数
外国語	論理・表現 I	2
【指導目標】 基本的な語句や文を用い、適切な支援を受けながら、情報や考えを論理的に構成して伝える基礎的な能力を養う。やり取りを通じた意思疎通や、論理の展開を意識した表現活動に主体的に取り組む態度を育てる。		
【知識・技能】 多くの支援を活用すれば基本的な語句や文を用いて、論理の構成や展開を工夫することで情報や考え・気持ちなどを書いて伝えることができる。		
【思考力・判断力・表現力】 多くの支援を活用すれば基本的な語句や文を用いて、文脈にあった質問や答えを続けることで情報や考え・気持ちなどを、やり取りを通して伝え合うことができる。		
【主体的に学習に取り組む態度】 多くの支援を活用すれば基本的な語句や文を用いて、論理的にものごとを伝え合うことができる姿勢が身についている。		
スクーリング	4時間(前期2時間, 後期2時間)	4時間以上要出席(メディアによる減免4時間)
レポート	年間6枚(前期3枚, 後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末, 後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%, レポート20%で評価する	
教科書	NEW FAVORITE English Logic and Expression I (東京書籍)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	Unit 1 Lesson 1初めての食事 Unit 1 Lesson 2道に迷う Unit 1 Lesson 3人物紹介			第1回 5/29	①5/29 ②7/31 前期試験
2	Unit 1 Lesson 4体調が悪い Unit 1 Lesson 5買い物 Unit 1 Lesson 6行ってみたい場所			第2回 6/26	
3	Unit 1 Lesson 7イベントに誘われる Unit 1 Lesson 8 スクールカウンセラーに相談 Unit 1 Lesson 9お気に入りの紹介			第3回 7/24	

4	Unit 1 Lesson 10待ち合わせに遅刻 Unit 1 Lesson 11 家庭でのディスカッション Unit 1 Lesson 12英字新聞に投稿			第4回 10/16	③10/30 ④12/18 後期試験
5	Unit 2 Lesson 1クラスでディベート① Unit 2 Lesson 2クラスでディベート② Unit 2 Lesson 3経験談のスピーチ Unit 2 Lesson 4遊びやスポーツを紹介			第5回 11/13	
6	Unit 2 Lesson 5日本をPR Unit 2 Lesson 6物語の両面を伝える Unit 2 Lesson 7読み手を納得させる Unit 2 Lesson 8読み手を説得する			第6回 12/11	

教科	科目	単位数
英語	基礎英語	2
<p>【指導目標】  基礎力の定着: 中学中級レベルの語彙・文法事項を確実に習得し、英語の土台を固めます。  コミュニケーション能力の向上: 日常生活の基本的な場面で、聞く、話す、読む、書くの4技能をバランスよく使い、自分の考えを伝えられる力を養います。  学習意欲の維持: 英語学習への興味・関心を持続させ、将来の応用学習に繋がる意欲を育みます。</p>		
<p>【知識・技能】  中学英語の語彙、表現、文法の働きなどの理解を深める</p>		
<p>【思考力・判断力・表現力】  目的、場面、状況などに応じて適切に活用できる</p>		
<p>【主体的に学習に取り組む態度】  やさしい英語を用いて情報や考えを伝えようとする態度を身に着ける</p>		
スクーリング	12時間(前期6時間,後期6時間)	4時間以上要出席(メディアによる減免4時間)
レポート	年間6枚(前期3枚,後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
動画教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%, レポート20%で評価する	
教科書	なし	
学習書	本校制作プリント	
副教材	なし	

回	単元	解説プリントのページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アルファベット 大文字・小文字でブロック体で正しく書き、それが含まれる単語も書くことができる</li> <li>● 英文の決まり 単語・英文を書く時のルールを理解し、正しく書くことができる</li> <li>● 短縮形を理解する</li> <li>● 固有名詞を書く時の決まりを理解する</li> <li>● 不定冠詞のa と anの使い方理解する</li> </ul>	P.1~P.2		第1回 5月15日	
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 指示代名詞(this, these, that, those)の意味を理解する</li> <li>● 指示代名詞が入った英文の否定文の作り方を理解する</li> <li>● 指示代名詞が入った英文の疑問文の作り方とその答え方を理解する</li> <li>● 代名詞の所有格の使い方を理解する</li> </ul>	P.3~P.4		第2回 6月12日	①5/29 ②5/29 ③8/6 ④8/6 ⑤8/7 ⑥8/7 前期試験

3	<ul style="list-style-type: none"> <li>●人称代名詞を理解する。</li> <li>●代名詞の所有格を理解する。</li> <li>●代名詞の目的格を理解する</li> <li>●複数代名詞の所有格・目的格を理解する</li> <li>●所有代名詞を理解する</li> </ul>	P.5~P.6		第3回 7月10日	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>●be 動詞の入った英文を疑問文を理解する</li> <li>●be 動詞の入った英文を否定文を理解する</li> <li>●代名詞とbe動詞の短縮形を理解する</li> <li>●指示代名詞の入った英文の否定文の理解</li> <li>●指示代名詞の入った英文の疑問文の理解</li> </ul>	P.7~P.8		第4回 10月2日	
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>●名詞の単数と複数を理解する</li> <li>●不定冠詞のa と anの使い方を理解する</li> <li>●普通名詞の複数形のルールを理解する</li> <li>●不規則な複数形の使いかたを理解する</li> <li>●名詞と数字が入った英文を理解する</li> </ul>	P.9~P.10		第5回 10月30日	⑦10/30 ⑧10/30 ⑨12/18 ⑩12/18 ⑪1/22 ⑫1/22
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>●be動詞と一般動詞の違いを理解する</li> <li>●一般動詞の主語が1人称、2人称、複数が入った疑問文の英文を理解する</li> <li>●一般動詞の主語が3人称の入った疑問文の英文を理解する</li> <li>●一般動詞の主語が1人称、2人称、複数が入った疑問文の英文を理解する</li> <li>●一般動詞の主語が3人称の入った否定文の英文を理解する</li> </ul>	P.10~P.11		第6回 11月27日	後期試験

教科	科目	単位数
英語	英語演習	2
<p>【指導目標】  総合的な英語力の向上:既習事項を土台とし、聞く・話す・読む・書くの4技能をバランス良く高め、実践的な運用能力の定着を図る。  発展的な学習への意欲促進:多様な題材や活動を通じ、英語学習への興味・関心を深め、自己の英語力をさらに伸ばそうとする主体的な学習態度を育成する。  論理的思考力と表現力の養成:与えられた情報を正確に理解し、それに基づき、自分の考えを英語で論理的かつ効果的に発信する能力を磨く。</p>		
<p>【知識・技能】  英語の語彙、表現、文法の理解を深める</p>		
<p>【思考力・判断力・表現力】  目的、場面、状況に応じて適切に活用できる</p>		
<p>【主体的に学習に取り組む態度】  主体的、自律的に英語を用いて、コミュニケーションを図ろうとする態度を身につける</p>		
スクーリング	8時間(前期4時間,後期4時間)	4時間以上要出席(メディアによる減免4時間)
レポート	年間6枚(前期3枚,後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
動画教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%,レポート20%で評価する	
教科書	なし	
学習書	本校制作プリント	
副教材	なし	

回	単元	解説プリントのページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● be動詞(am/is/are)の働き</li> <li>● be動詞(am/is/are)が入った英文の否定文の作り方</li> <li>● be動詞(am/is/are)が入った英文の疑問文の作り方</li> <li>● 一般動詞の働き</li> <li>● 一般動詞が入った英文の否定文の作り方</li> <li>● 一般動詞が入った英文の疑問文の作り方</li> <li>● よく使われる単語(名詞)</li> </ul>	P.1~P.4		第1回 5月29日	
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 名詞の複数形の作り方</li> <li>● 定冠詞、不定冠詞の働きの違いについて</li> <li>● 形容詞の基本的働きについて</li> <li>● 副詞の基本的働きについて</li> <li>● 人称代名詞について</li> <li>● よく使われる単語(形容詞)</li> </ul>	P.5~P.8		第2回 6月26日	①5/22 ②5/22 ③7/31 ④7/31 前期試験

3	<ul style="list-style-type: none"> <li>●疑問詞から始まる疑問文(WやHから始まる疑問文)</li> <li>●曜日を表す単語</li> <li>●月を表す表現</li> <li>●基数表現</li> <li>●序数表現</li> </ul>	P.9~P.12		第3回 7月24日	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一般動詞過去形について</li> <li>●一般動詞過去形が入った否定文について</li> <li>●一般動詞過去形が入った疑問文について</li> <li>●be動詞過去形について</li> <li>●be動詞過去形が入った否定文について</li> <li>●be動詞過去形が入った疑問文について</li> <li>●There構文について</li> <li>●進行形について</li> <li>●色を表す単語について</li> </ul>	P.13~P.16		第4回 10月16日	
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>●命令文</li> <li>●未来形 (be going to /will)</li> <li>●助動詞</li> <li>●助動詞を含んだ英文の否定文</li> <li>●助動詞を含んだ英文の疑問文とその答え方</li> <li>●果物と野菜を表す単語</li> </ul>	P.17~P.20		第5回 11月13日	⑤10/23 ⑥10/23 ⑦12/18 ⑧12/18 後期試験
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>●不定詞の名詞的用法</li> <li>●不定詞の副詞的用法</li> <li>●不定詞の形容詞的用法</li> <li>●itを用いた形式主語構文</li> <li>●動詞+人+不定詞構文</li> <li>●疑問詞+不定詞</li> <li>●動名詞</li> </ul>	P.21~P.24		第6回 12月11日	